

科目名	簿記1	科目ナンバー	CL-CR1121			
担当者 (実務経験名)	非常勤講師 高瀬 宣行					
履修期	1年 前期	卒業単位	選択 2単位			
免許・資格						
授業概要	簿記の基礎をテキストを中心としたインプット講義で学ぶ。後期で学ぶ簿記2に繋げていき、最終的には2年時で「日商簿記3級」の検定試験合格を目指す					
到達目標	知識・理解	貸借対照表・損益計算書の仕組みを理解し、勘定科目を理解した上で取引における仕訳・転記ができるようにする				
	思考・判断	勘定科目(資産・負債・純資産・費用・収益)の意味を考え、勘定科目の増減における借方記入・貸方記入が判断できるようにする				
	興味・意欲・態度	自ら率先して、簿記のことを質問できるようにする。				
	技能・表現	自力で仕訳・転記ができて、簿記原則を体系立てて説明できるようにする。				
授業計画	授業内容		事前事後学習内容			時間 (時間/週)
	1	簿記とは	復習で問題集を解く			4
	2	貸借対照表・損益計算書	復習で問題集を解く			4
	3	商品売買	復習で問題集を解く			4
	4	仕入諸掛・売上諸掛	復習で問題集を解く			4
	5	現金・預金	復習で問題集を解く			4
	6	債権・債務1(前払金・前受金)	復習で問題集を解く			4
	7	債権・債務2(貸付金・借入金・未払金・未収入金)	復習で問題集を解く			4
	8	有形固定資産の取得	復習で問題集を解く			4
	9	試算表1(取引仕訳)	復習で問題集を解く			4
	10	試算表2(作成)	復習で問題集を解く			4
	11	決算整理仕訳1(当座借越・現金過不足)	復習で問題集を解く			4
	12	決算整理仕訳2(商品・貸倒引当金)	復習で問題集を解く			4
	13	決算整理仕訳3(費用・収益の繰延・見越)	復習で問題集を解く			4
	14	伝票会計	復習で問題集を解く			4
	15	総まとめ	復習で問題集を解く			4
成績評価方法		知識・理解	思考・判断	興味・意欲・態度	技能・表現	評価割合
	筆記試験	○	○			50%
	レポート					
	課題					
	実技					
	受講状況・態度	○		○	○	50%
その他()						
フィードバックの方法	・試験対策、科目の質問など、個別の質問がある場合は、コメントシートまたは面談で対応いたします ・各回の講義ごとに必ず問題集より課題を出します。					
教科書	基本テキスト:日商簿記光速マスターテキストNEO<1, 100円・税込> 問題集:日商簿記光速マスター問題集NEO<1, 100円・税込>					
参考書	なし					
アクティブ・ラーニング	なし					
ICT活用	なし					
メッセージ・備考	第2回目の講義にテキスト・問題集を配布してテキスト代金(2,200円)を教室内にて徴収する。 ①前期の簿記1を履修した者は、後期の簿記2も連続して履修することを推奨する ②前期に簿記1を未履修で、後期に簿記2を改めて履修する者は簿記の学習経験者に限る ③②において簿記初学者の場合は、担当講師との面談を必須とする					
関連科目	簿記2(2025年度後期開講)・簿記演習(2026年度前期開講予定)					